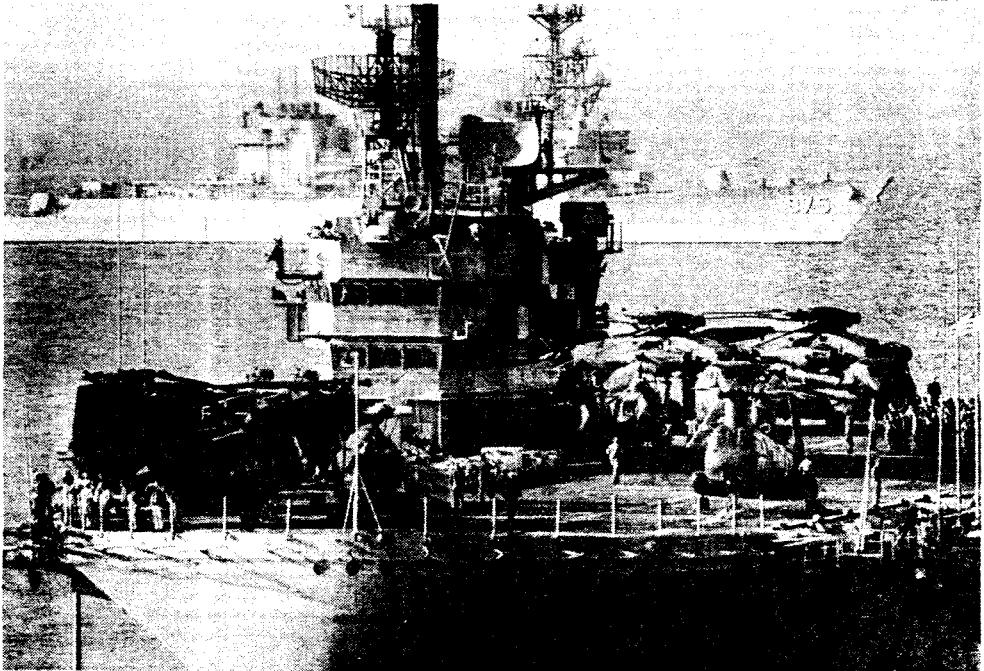


月刊反トマホーク通信 No.5

86. 3. 10

東京都渋谷区渋谷2-5-9 パル青山502 トマ喰い虫社 ☎ 03(498)6095



爆音とどろく沖縄の海

3/7.

沖縄公連の本部がこの一回
あわただしく、西側最大
規模をもつた米韓合同軍事演習
が実施されました。その中で最も注目されたのが、爆音
の大規模な演習である。主な訓練は、
沖縄本島沖で行われました。

沖縄本島沖で実施された大規模な演習は、主に水雷戦や対潜戦の実地訓練で構成され、午後6時から午後8時まで行われました。これは、米韓合同軍事演習の一大目的であり、また、沖縄本島沖での実地訓練としては初めての大規模な演習でした。実地訓練では、艦艇間の協調作戦や、対潜戦の技術を磨くことが目的でした。

米韓合同軍事演習 (チムスピ) に反対する

3・21行動

- 3月21日(金) 午後1時 (3時デモ出発)
- ・ 檜町公園 (地下鉄六本木下車 防衛庁ウラ)
- ・ 時計塔前
- ・ 反トマホーク首都圈運動

沖縄本島沖で実施された大規模な演習は、主に水雷戦や対潜戦の実地訓練で構成され、午後6時から午後8時まで行われました。これは、米韓合同軍事演習の一大目的であり、また、沖縄本島沖での実地訓練としては初めての大規模な演習でした。実地訓練では、艦艇間の協調作戦や、対潜戦の技術を磨くことが目的でした。

米韓合同軍事演習 (チムスピ) に反対する

3・21行動

- 3月21日(金) 午後1時 (3時デモ出発)
- ・ 檜町公園 (地下鉄六本木下車 防衛庁ウラ)
- ・ 時計塔前
- ・ 反トマホーク首都圈運動

• フリーダムエネルギーが世界中のマスコミをにぎわせた先月でした。それにもしても、1月米韓合同司令部から発表があり、以降、全く報じられていないのが、今年の米韓合同演習(チムスピ)です。この貢の切り抜きがほとんど初めてではないでしょうか?

• 話が突然変わりますが、反トマホーク首都圈運動は4月29日皇在位60周年反対闘争実行委員会と同団体として協力することになりました。今後もがんばりましょう。

海洋 「限定」核戦争の宣言

点

「ワトキンス論譏文」と「八七国防報生口」

鎌木良（非核市田道三運動・三二八九）

「マホーク艦を含む原潜の史上最多の入港、空・海重点の日本の軍拡、増大する日米の合同演習…これらが米軍のいかなる戦略に基づいて進んでいるのかを明らかにする論文が、この一月、発表された。スクラップにあるワトキンズ海軍作戦部長の一海洋戦略」がそれで、同論文は事前にワインバーガー国防長官の承認をうけている（二月五日）、八七会計年度海軍予算を審議する米下院軍事委公聴会でも同様の内容を証言しているから、これは米軍当局の公式見解だと見なしてよいだろう。

（）の「海洋戦略」は一口に言えば、海洋核戦争――「限定」核戦争は行なえるし、また行なう決意と能力をもって初めて対ソ抑止力が形成しようと宣言したものだろう。一通常戦争下でもソ連の戦略ミサイル原潜を攻撃：――

海と周辺地域である場所であるのは相手にして、
えば日本や朝鮮半島等なのだ。また、「海洋
戦略」による先制攻撃と核戦力の展開で、そ
連に「核戦力の均衡を常に計算しつつ妥当な
戦争工スカレーラー・ショーンを見積もる」よう強
ることができ、核戦争は「限定的」なものと
して米国が勝利することができる…このあたり
りが「海洋戦略」の核心なのではなかろうか。
一海洋戦略」の発表に続いて、八七会計年度
度国防報告が出され、関連内容の審議が米議
会で行われているが、「海洋戦略」の肉付け
ともいふべき「恐ろしい」事実が続々と報道
されている。(スクラップ参照)。そして、
八七会計年度国防総省予算支出項目の中で「

（編集部から）前号から運動現場からの状況分析や運動の進めたをめぐる問題提起を内容に応じて「視点」、「主張」とタイトルをつけた掲載しています。ここでとどう言うところで「」をと「論」を期待しています。

三月の計画では八五年度百八十基、八六年度百八十基である。

（トマホーク購入計画によれば、八七会計年度は百九十基となっているから事実とすれば大巾な増だ。ちなみに八五会計年度は百八十基六億五千万ドル、八六年度二百四十九基八億三千万ドルとされていて、この二年に対し、八四年基調達費九億ドルとなつていて）（一月六日毎日新聞）

結果と演習内容の情報管理(③演習内容の拡大に伴う経費の増大、を理由に中止または縮小を検討中と報じた。しかし、この時期はフィリピンでの大統領選挙がもつともたけなわであった。実際に「アメリカ派遣の選挙監視団防衛」を理由に空母ミッドウェー、在沖海兵隊二千名が派遣されている。それらの動きを見落とすことは出来ない。(アキノ政権成立の革命的状況のもとで米軍は依然として大戦力を「フィリピン周辺にはりつけていると思われ
る)

チーハスビリヤー

の一程にあたる六万人強が米軍で米本土や沖縄から派遣される。日本の米軍基地が前進拠点としてフル回転する。

一月十日から米韓合同演習「チームスピリット86」が始まった。①戦略的展開②実戦訓練③戦略的撤収、の三段階で核攻撃を伴って朝鮮半島の北側に侵攻するところまで想定した質の面でも、量の面でも西側最大級の軍事演習である。参加兵力は二十万人、うち三分

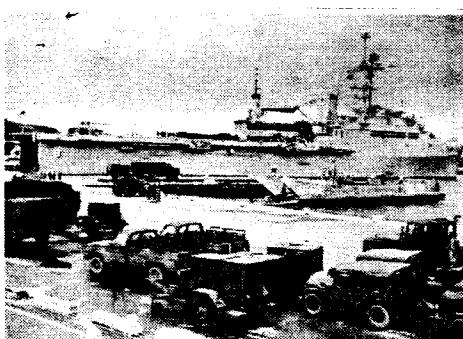
今年は一時的に中止説が流された。一月四日のTBSニュースは、①朝鮮半島での南北対話への配慮②演習十回を通じて一定の「完

米の対ソ核戦略とアジア・第三世界への軍事介入はひとつながらのものである。

艦（これらの中の八隻が横須賀を母港にしている）は各艦一～二発の核弾頭対潜「アスロック」を積んでいる。また三沢・嘉手納にいるP-3Cも一機二発の核爆雷を積む能力を持つてゐる。ソ連戦略原潜を護衛するソ連攻撃型原潜や、米に比べて劣勢とはいえソ連水上艦などとの攻防の中で、ソ連の戦略原潜＝海軍戦略核戦力を一挙的に叩くには、対潜核兵器の使用がより「効率的」と思われ、果たして徹

密な一線が画せるかとの疑問は残るが。

、ソ連が米の対潜兵力へ核で反撃しないといふ保証はどこにもないし、「ソ連周辺に空母とトマホーク搭載艦船を配備」という事態になれば、海軍氏が指摘されるように、大型空母を持たず核攻撃能力に柔軟性の少ない（空母のよつに広範囲へ反復・持続した攻撃が出来ない）ソ連海軍は、「核による一撃的な「飽和攻撃」に出ざるを得ない。まさに本格的な海洋核戦争である。そして米軍が空母の核攻撃機やトマホークでソ連軍事施設を攻撃する。ソ連はSS-20などで報復する…。もちろん「この過程で米本土もやられるかも知れない。しかしそれは、かつての「相互確証破壊」戦略下の全滅的なものではなく、主戦場は海



スクラップ情報 —

地方紙、地方版の記事を 編集部まで送って下さい

演習物資を積み込む「デュビューク」=那覇軍港

米海軍揚陸那覇軍港より、那覇軍港へ入港した。

米海軍揚陸艦が入港

• フジテレビ'86

動植物の軍事介入装置

・原潜ヨコスカに入港

今年、zh7'6隻。

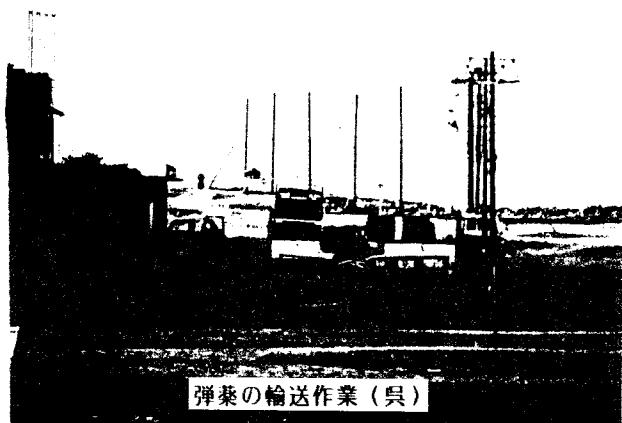
在沖空・海兵隊は例年規模

特攻部隊の参加を示唆

は例年規模と不破

● I: 7-70% L、74% H

米空母エンブレム
ラも沖合待機
【ワシントンにて十四日、共
同】米艦隊は十三日午前十一時半、日本
の（田代海軍大佐）船団に遭遇した。米艦隊は
たゞ航行するのみで、米艦隊は
ハーバード大尉がマッケンジ
船隊の駆逐化を以て、同日、
フィリピン近海に向かった。
ヨセフスは船長が何の意圖
化してアーヴィングにて米艦隊
の攻出の必要が生じた時は即
に備えて、同海域で待機中で



弾薬の輸送作業（写）

〔京都〕トマホーク原港入港のたびのヒラ
キは欠かしていない。三月一日にはビキニ
デー、反チーモスピリットで「日米共同実戦
体制をうつ集会とデモ」を行なった。二月二
十日からの毎日デモなど、フィリピン情勢で
めいっぱい動いた。「熊本」えびの市の自衛
隊超長波通信基地建設に反対して全力で取組
との便り。〔東京〕反核研究会が続けられて
いる。これまで四回。三月一四日には、ニュ
ージーランドの非核法案の逐条的検討をやる
。三月一日、自主講座などの呼びかけで「核
のない太平洋をつくり出そう!三・一集会」
三月二十日二十一日のアトミック・カフェ、

反トマホーク太平洋運動基金の深夜営業は、切符の売り上々。三月二十一日は、反トマホーク・スピリット東京デモ、松町公園。
上瀬谷のスライド追込みに。(ウドの会)
ウドの会では八月に基地近くでロック・コーンサートをやろうと若者たち。全国会議に向けて、ヨコスカ・民衆会議に生活クラブ生協の主婦もまじえて準備に入る。〔横須賀〕市当局との交渉、ジリジリと隙間をうめる。現在の具体的な要求は①トマホーク原潜、ニュージャージーについての資料の全戸配布②核搭載可能艦船の入港拒否声明③非核証明の提案要件(神戸方式の研究)など。〔日黒(東京)〕
トマホーク確認艦入港時には仮装行列デモ

で区民に訴えることを決めた。（戦争への道を許さない日黒の会）【中津】市民団体、労働組合が共催して、市が主催する博覧会（福沢論古生誕百五十ねん記念事業）に約一千万円の一「非核平和館」のバビリオンを建てさせることに成功。そして全国の平和団体に出品を要請した。全国運動、力不足で出品できず残念。【呉】米陸軍弾薬庫で一月末から二月中旬まで弾薬の輸送作業をしているのを今年初めて確認。写真もとった。韓国向けに間違いないと思われる。チーモ・スピリットの新しいシップだ。基地監視をマニュアル化、共同作業に。日米三軍統合指揮所演習中止の申入れ。（名古屋は10ページに）

環太平洋合同演習「リムパック86」が、五月一八日から四十五日間の予定でハワイ周辺の海域で行われる。一九七一年からほぼ二年に一回行われ、今回は第十回目にあたる。主催は米国第三艦隊（東太平洋）。自衛隊は第七回（八〇年）に初参加。公然たる海外派兵演習である。横須賀を始め、各地で反対行動が取組まれてきた。特に忘れられないのは、82年先住民の必死の反対も無視して、自衛隊がカホオラベ島に艦砲射撃を強行したことである。他の参加国はカナダ、オーストラリア

そして「ユージーランド」であるが、非核政策によって事実上アンザスから抜けた形の同国は今回も不参加。首都圏では反対行動の準備が始まっている。

今回注目されるのは、「ユージーランド」に代わって、イギリスの空母「イラストリアス」を中心とする機動部隊が参加すること。非核政策に対する露骨な圧力である。そして同艦隊は演習後、約八か月かけて太平洋・アジア諸国をまわると発表されている。七隻のうち六隻はニュージーランドのニッキー・バー・ガードによれば核搭載可能である。香港先にまで今年の焦点である。

地域から一

愛知の巻

一 仲間たちへ

の意味では、反トマホークの運動と、全国政治戦線の関係は地域の事情を考慮しつつも、重要な意味を持つものと考える。

さて、愛知の運動の柱は三つ。

一 全国政治運動との関わりの中で

情宣と共に「反戦の会」を地域に押出す努力をする⑤丸木位里・俊さんの「原爆の図」展(二月二十八日～三月八日)にポスター・スライド・パネルを出展する。

二 会の運営と討論

全国のトマ食い虫の仲間たちよ、元気でトマホークを食っていますか。私たちはレーガン・中曾根を倒す「獅子身中の虫」ではあります

が、いつまでも「ほそぼそ、」こそそでは(張り子の)獅子は倒せません。

とはいっても、愛知のトマ食い虫も、運動の目標は立っていますが、消化不良の持病は相変わらずです。特に何でもかんでも胃に入れてしまった体質が、いかんともしがたいようです。ではありますが、一応、86年前半の運動を

このようにやろうと考えています。

二月一六日、梅林さんを招いて、反トマホーク運動、とりわけ、アジア・太平洋の運動の状況と、反核・反トマ・反安保の運動の位置を討論しました。

天皇・サミット・ボストン・衆・参選挙等、政治日程をめぐるとき、この課題は、スローガンとしてではなく、わたしたちの具体的で大衆的に明らかにできる運動を示していくことが求められているのではないか、そ

一トマホーク搭載艦入港時には、名古屋で抗議行動を開く②六月の全国行動に参加する③チームスピリット86の「ロデー」には自衛隊小牧基地で監視行動に入る④五月反基地闘争には、昨年と同様、依佐美を攻める運動に取組む⑤第三次キャンペーン、目標三十人を達成する。

二 地域での取組み
やや難しい局面ではあるが、現在の名古屋中心の運動から、三河部を含めた運動のスタンスをとりたいと思うのだが。

①依佐美周辺の住民意識調査を引き続き行ない、五月には、調査のまとめと今後の方向をうちだしたい②五月反基地闘争に全力で取組む③一許すなトマホーク「米戦略」と依佐美基地のスライド上映会を広く行なっていく④「あいち反戦ニュース」を中心に反トマの

ならないよう、胃と足と頭を鍛えて頑張ります。全国の仲間たちと共に! (阪野)
以上、欲張りの運動がまたまた消化不良にならないよう、胃と足と頭を鍛えて頑張ります。全国の仲間たちと共に!

(阪野)

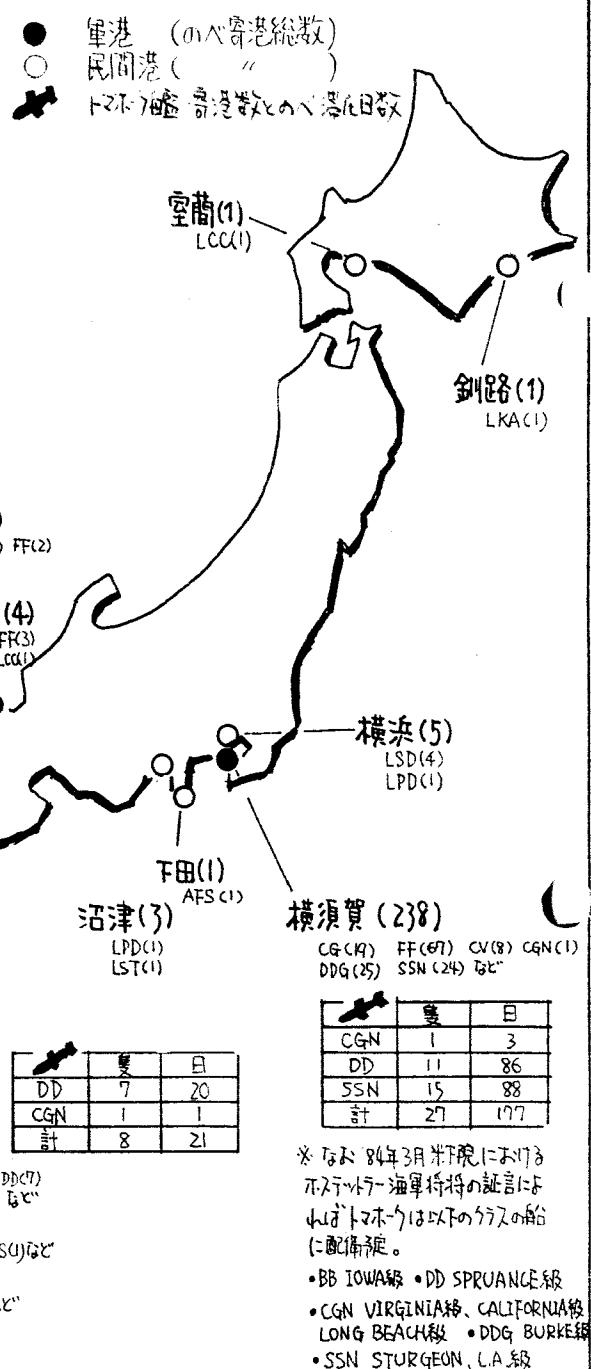
札たうは日本の非核の実現化
のために行動します――

オキナワ・ヤンペー・富士
五月二十九日

刈谷
まだの方は
早い!

依佐美ごのアシテ
調査・五月反基地行
動・消化不良にな
らぬよう

米艦船寄港の実態 1984年
トマホーク艦は35隻



◆1984年1年間に、日本に寄港した米艦船と寄港地。滞在日数の統計表が矢野マホークアジア太平洋キャンペンより届けられた。寄港した艦船数は約402隻。寄港地は民間港も含めて42港にのぼる。この図は、同じトマホーク艦も含めたものである。()内はのべの寄港数。主な艦種の種類も付け加えた。民間港を含めた日本の港湾三海の軍事化の実態である。

◆さらに、このリストとトマホーク配備(预定)艦リスト(同モダンペーン提供。首脳閣連携・ヨコハマ港トマホーク受け取)と照合した結果が以下の表である。ナウルへのトマホーク配備艦の寄港数は約35隻。滞在日数のみ1984年(もの)が、いる。

* 艦種の略号
DD=駆逐艦 DDG=ミサイル駆逐艦
CG=巡洋艦 CGN=原子力ミサイル巡洋艦
CV=空母 CVN=原子炉空母 FF=護衛艦
FFG=ミサイル駆逐艦 SS=通常型潜水艦
SSN=攻撃型原潜 LST=戦車揚陸艦
LPD=ドック型揚陸輸送艦 LSD=ドック型揚陸艦
LCC=揚陸指揮艦(ガウ艦隊旗艦ブルーリッジ)
LHA=揚陸攻撃艦 AE=給油艦 ATS=救援汽船
AFS=駆逐掃雷艦

反トマホーク運動

第7回 全国会議

■4月12日(土)
～13日(日)

■オルタナティブ生活館

(新横浜駅下車 徒歩5分)

サクラの李飯

■プログラム

12日 スペース・オルタ(地下)

14:00 受付け
14:30～15:30 [議事1] 経過報告と包括的提案

オープニングセッション

15:30～18:00 「ほんとの非核へ神奈川フォーラム」(仮称)
企画:同準備会

18:00～18:30 夕食
18:30～21:30 [議事2] (フォーラムを受けて) 各地報告と
自由討論

21:30～ 交流会

13日 とびはねルーム(5階)

9:00～13:00 [議事3] 運動方針
13:00 閉会
13:30～16:00 上瀬谷基地ツアー(希望者)

16:00～ フレッド・フリス ライブ!
(スケルトン・クルー、ギタリスト)
主催:スペース・オルタ
当日 2200円 前売 2000円 入場料別

★入港したる忘れず
ハガキ、電報、電話、抗議文要請の集中を!!

● 横須賀市役所
〒239-0001
○四月一四一二
● 神奈川県
〒220-8511
○三一五八六〇、三二一
● 外務省
〒102-8111
○三一五八六〇、三二一
● アメリカ大使館
東京都千代田区麹町二丁目
○三一五八六〇、三二一

(本館) ハガキや電報はコピーと是非トマ喰い虫社
に送って下さい。紙面でも紹介したいと思いま。

会計報告('86.1.16～'86.2.15)

収入	会費	¥ 260,500-
-宣言署名	¥ 221,300-	
カネ	¥ 51,962-	
-資料売上	¥ 10,200-	
		¥ 543,962-

支出	会費	¥ 10,000-
(1.2月分)		
-電話代	¥ 16,388-	
(1月分)		
-水道料金	¥ 3,840-	
('85 11月,12月)		
-郵送代	¥ 15,4520-	
-コピー文具	¥ 19,340-	
-印刷刷	¥ 13,000-	
-事務所移転	¥ 8,200-	
用意費用		
-3.1集会	¥ 1,000-	
賛同費		
-雜費	¥ 4310-	
-翌月会費	¥ 22,3364-	
		¥ 543,962-

■参加費 3000円

・フォーラムのみ参加の方はカ
ンパ(300円位)をお願いしま
す。

■参加申込み

問合わせ先

●トマ喰い虫社 ●黄土社

03(498)6095 044(63)5101

※あわび

「通信」にも同封されている3.21行動のナ
ランで一部「4月スピリット'86と開く三ヶ磨合」が勘
定と書かれておりましたがこれは3月31日から開催
です。開催各位の方々は深くあわび守り上
げ下さいね。

編集後記

どうとう7月7日までが登場するハメにな
りました。スタッフ不足(しかも思案ど3人)
資金不足しかも書類や手のひらといふ条件
の下で、まよいにまよいに登り、使用に沿わ
切れました。個人的には近代巨匠を行へ
の批判を思想的に含むのは「反核」
のメッセージをもたらすものひとつである
機知を使ひ伝えたいところに抵抗があります。

手書き文字によるものはない。誰か
手書きませんか? 7月7日頃か…(た)